

ALSI 不正通信無料診断サービスを 期間限定(7/27~9/30)で実施

入口対策を突破したマルウェアからのコールバック通信や 従業員の不正アクセスを可視化し、分析レポートを提供

アルプス システム インテグレーション株式会社(本社:東京都大田区、代表取締役社長:永倉 仁哉、ALSI[アルシー])は、組織内から外部への不正な通信を無料で診断するサービスを7月27日~9月30日まで期間限定で実施いたします。

サービス名称	不正通信無料診断サービス
対象	外部への不正通信や従業員による Web アクセス実態を把握し、セキュリティを向上したい企業
申込期間	2017年7月27日(木)~9月30日(土)
内容	<ul style="list-style-type: none"> ● C&Cサーバーへのコールバック通信有無を調査 ● 従業員による不正な Web アクセスを可視化 ● アナリストによる不正通信の分析レポートを提供
申し込み先 URL	http://www.alsi.co.jp/security/diagnosis/

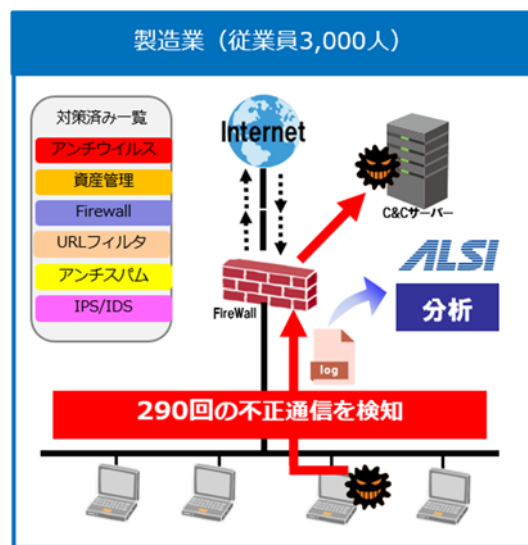
■提供概要

近年、サイバー攻撃の高度化に伴い、脅威の侵入を完全に防ぐことは難しくなっております。管理者が気付かないうちに脅威が侵入し、機密情報が流出してしまうリスクを防ぐため、まずは組織内における不正通信の現状を把握し、組織にあった適切な対策を行うことが大切です。

そこで ALSI は、Web アクセスログを元に、組織に侵入したマルウェアによる C&C サーバー^(※1)へのコールバック通信や、従業員の不適切な Web アクセス(業務と無関係な Web サイトの閲覧、ストレージサイトを利用したファイル送信など)を可視化・分析し、レポートとして提供する無料サービスを期間限定で実施いたします(申込期間:7月27日~9月30日)。

申し込みページ : <http://www.alsi.co.jp/security/diagnosis/>

不正通信診断サービスをご利用いただくことにより、自社の潜在的なセキュリティリスクを把握することができ、サイバー攻撃対策や情報漏洩対策の強化にお役立ていただけます。



▲不正通信無料診断サービスの流れ

※掲載されている会社名及び商品名は各社の商標または登録商標です。※1: command and control server(コマンド&コントロールサーバー)。サイバー攻撃などにおいて、マルウェアに感染してポットと化したコンピュータ群(ポットネット)に指令を送り、制御の中心となるサーバー。

【このリリースに関するお問い合わせ・取材受付先】

アルプス システム インテグレーション株式会社

管理部 管理課 広報担当 黒澤 宏子(くろさわ ひろこ)

E-mail: hiroko.kurosawa@alsi.co.jp

URL: <http://www.alsi.co.jp/>

〒145-0067 東京都大田区雪谷大塚町 1-7

TEL: 03-5499-8045

FAX: 03-3726-7050